

## 「お客さまのための業務運営に関する基本方針」に対する取組状況の公表について



福邦銀行では、「お客さまのための業務運営に関する基本方針」に則り、地域のお客さまのニーズにお応えする金融商品やサービスの提供に向けた活動に取り組んでおります。今回、2021年3月末現在の取組状況について以下の通り報告いたします。

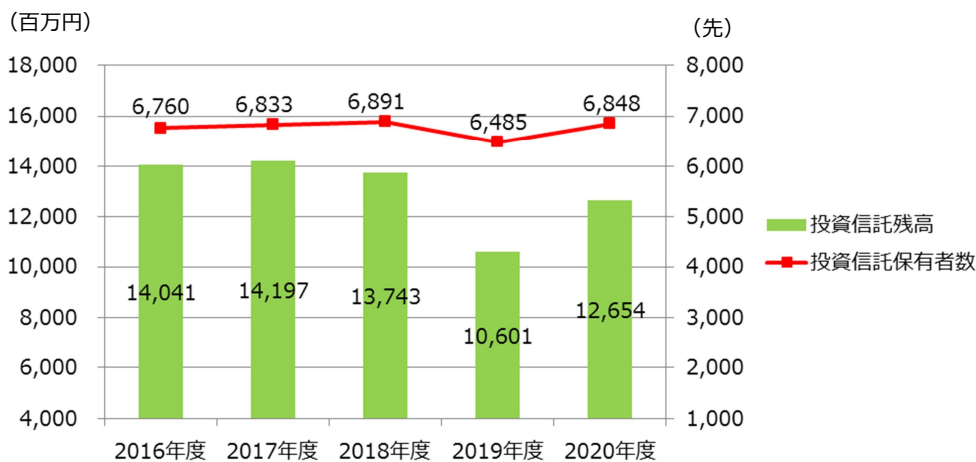
## お客さまのためのコンサルティングの実践

お客さまとの対話やいただいたアンケートを通じ、知識、経験、財産の状況、お取引の目的に配慮しニーズに沿った適切なご提案を行います。

ご提案にあたっては、パンフレット、タブレット、各種資料等を活用し、重要な情報の分かりやすい提供に努めてまいります。

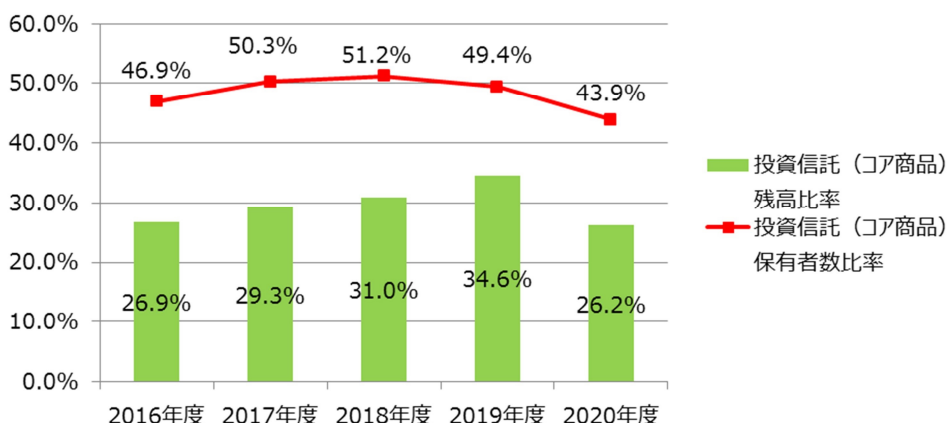
## 投資信託残高・保有者数

長期投資のご提案および世界的な株高を背景に投資信託残高は増加いたしました。また、このような環境を機として新しく投資をはじめのお客さまも多く、保有者数は増加いたしました。



## 投資信託（コア商品）残高比率・保有者数比率

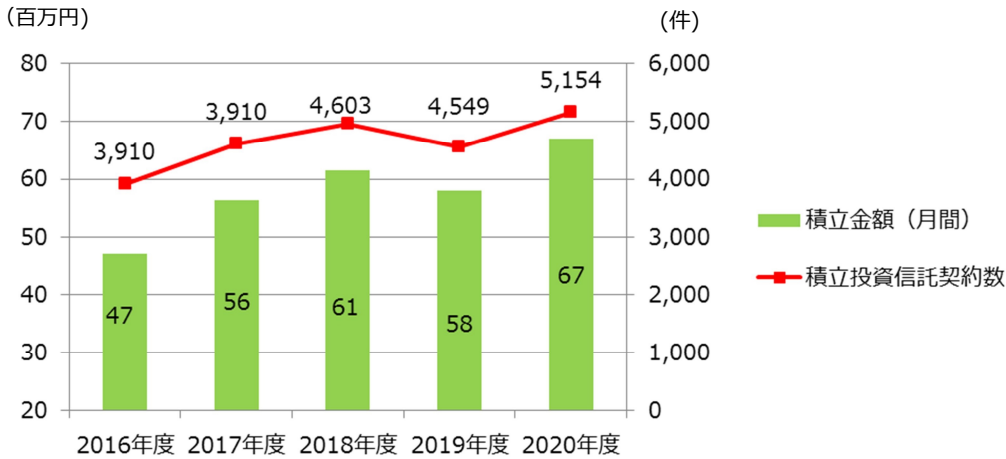
投資環境から株式型ファンドの人気が高まり、債券を多く含むコア商品の残高比率は減少いたしました。



※当行では下記をコア商品としております。

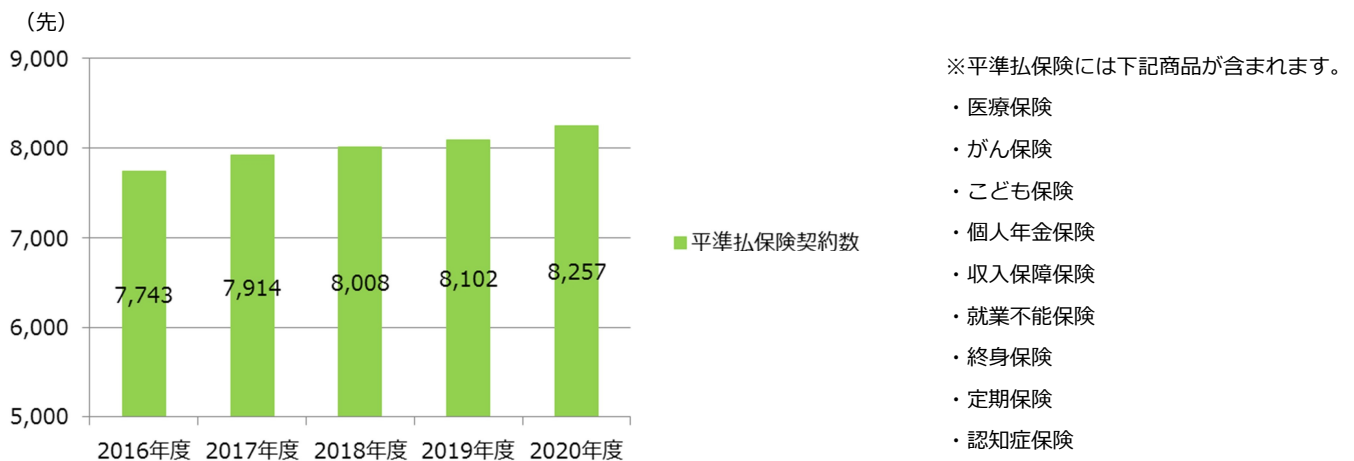
- ・福井県応援ファンド
- ・みずほ日本債券アドバンス（豪ドル債券型）
- ・みずほ日本債券アドバンス（豪ドル債券型）年1回決算コース
- ・グローバル・リターン・オープン（毎月決算型）
- ・グローバル・リターン・オープン（資産成長型）
- ・トランド・アロケーション・オープン
- ・One 国際分散投資戦略ファンド（目標リカ2%）
- ・One 国際分散投資戦略ファンド（目標リカ4%）
- ・One 国際分散投資戦略ファンド（目標リカ6%）
- ・たわらノード バランス（8資産均等型）

毎月少額からはじめられ、長期の資産形成に向く積立投資信託を積極的にご提案し、金額、契約数は増加いたしました。



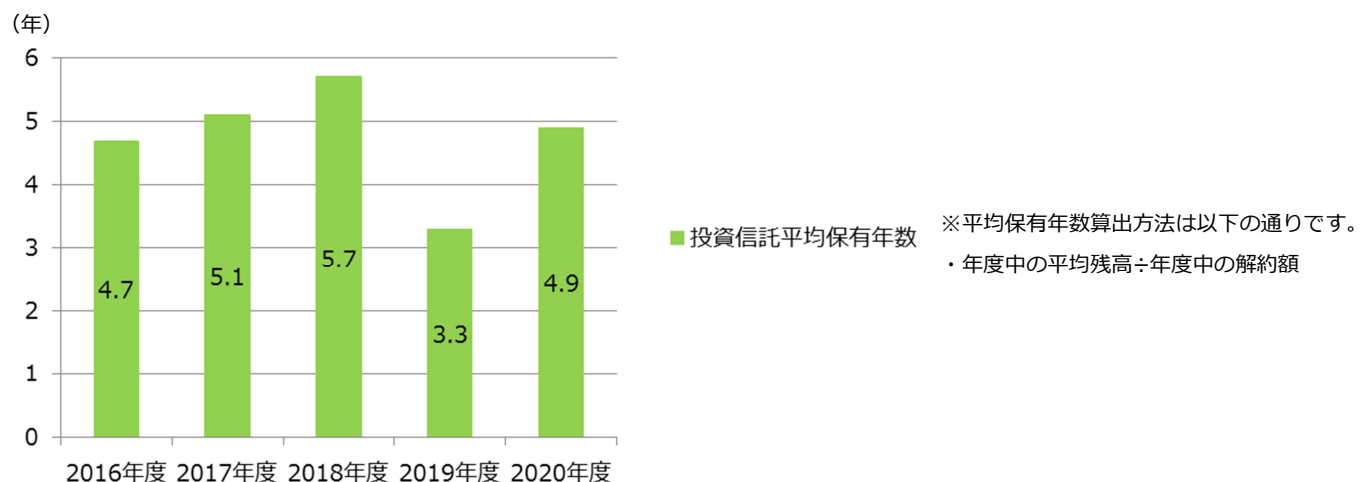
### 平準払保険

お客さま一人ひとりのライフプランにあわせたご提案により、急な病気や万が一に備える医療保険や、将来のための年金作りが行える個人年金保険などの平準払保険は増加いたしました。



### 投資信託平均保有年数

アフターフォローを通じ、分散投資や長期投資の効果をご説明することで、お客さまの投資信託平均保有年数は長期化いたしました。

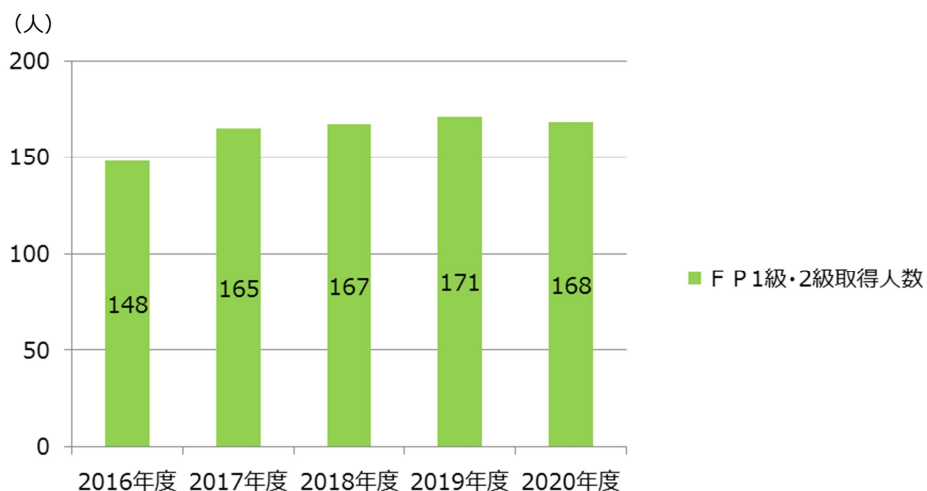


## お客さまのための人材育成

お客さまのための業務運営を実現するべく、全役職員が本方針に沿って誠実に行動し、より高いコンサルティング能力の発揮、質の高い金融サービスの提供によりお客さまの利益を損なうことのないよう行内教育、研修の充実に努めてまいります。

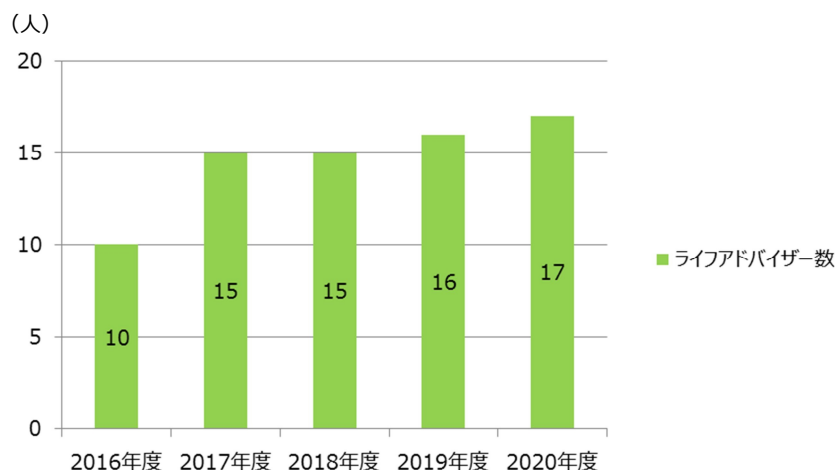
### F P取得人数

金融のプロフェッショナルとなるための人材育成として、自主学習・研修等によりF P取得者の増加に向け引き続き取り組んでまいります。



### ライフアドバイザー数

お客さま一人ひとりの生活支援のため、専門的な知識を有し、コンサルティングを行う「ライフアドバイザー」を1名増員いたしました。



## 「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI」の公表について



お客さまのための良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶうえで、比較することのできる統一的な3つの指標「比較可能な共通 KPI」について以下の通り報告いたします。

## 比較可能な共通 KPI について

## ● 運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

## ● 投資信託預り資産上位 20 銘柄のコスト・リターン

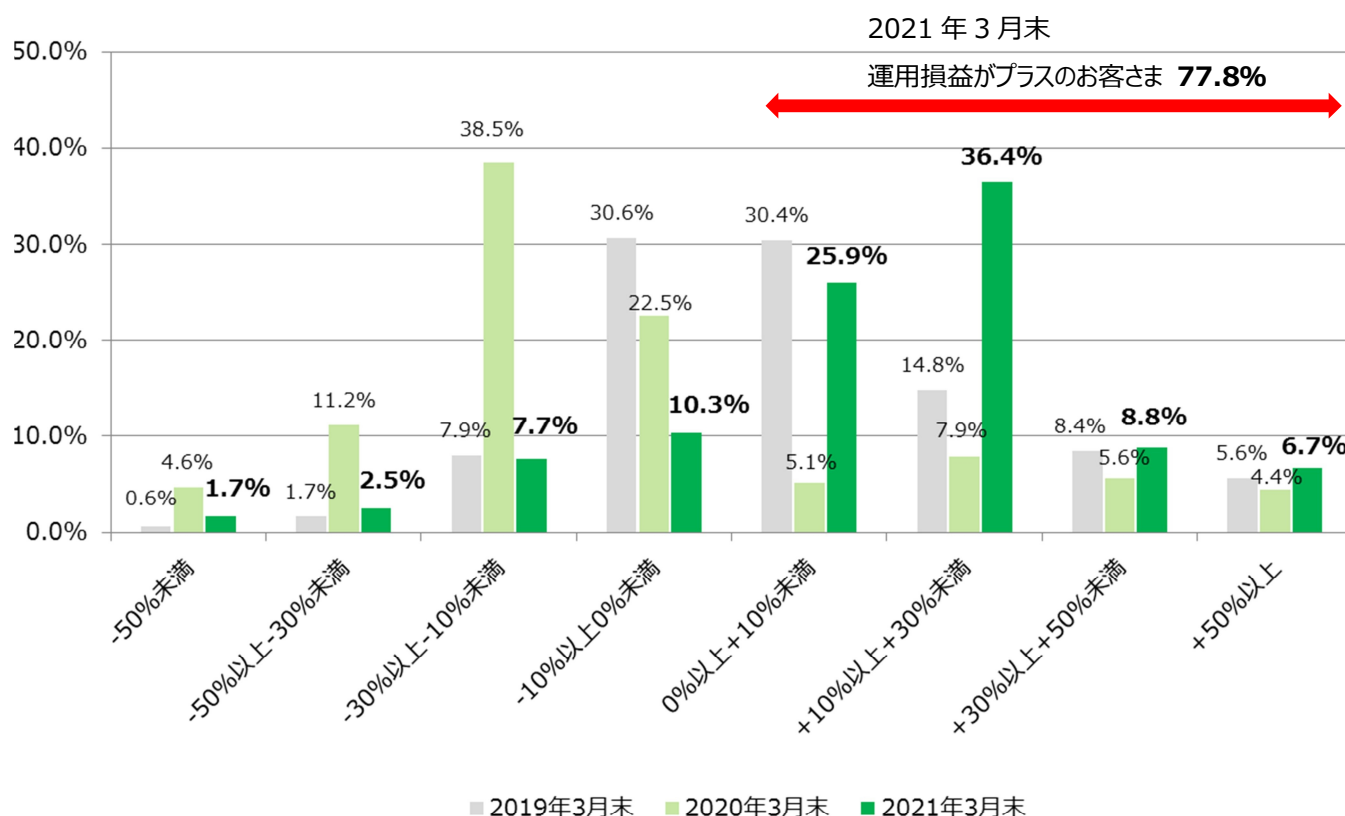
設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。

## ● 投資信託預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のリスクとリターンの関係を示した指標です。

## 運用損益別顧客比率

積立投資信託などによる長期投資提案および世界的な株高により、運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は増加いたしました。

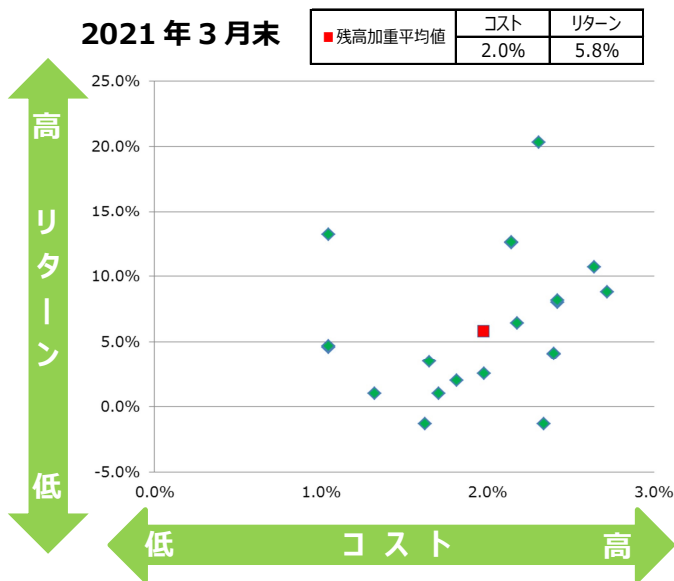


# 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン / リスク・リターン

## <コスト・リターン>

コスト：販売手数料の 1/5 と信託報酬率の合計値（年率換算）

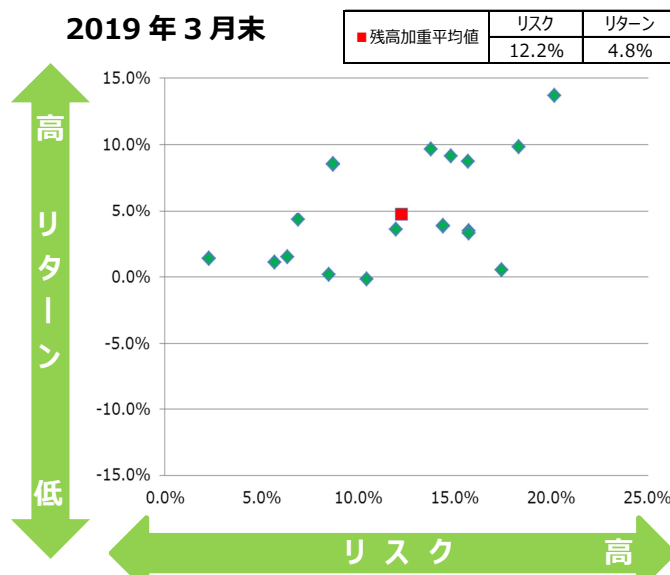
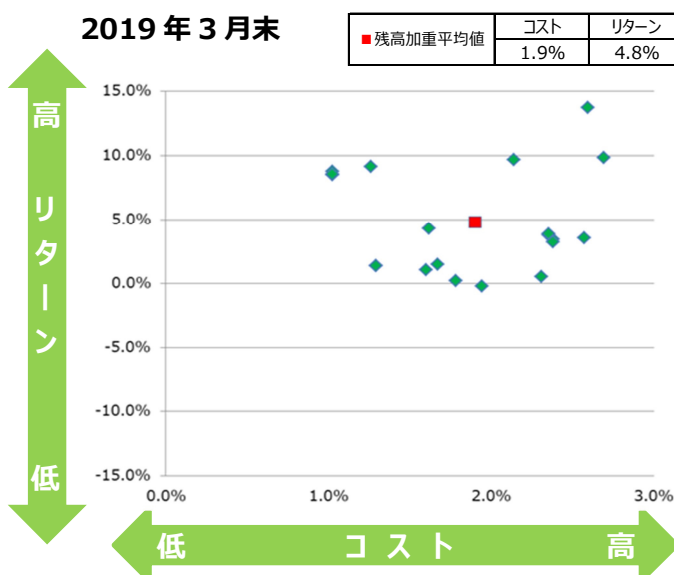
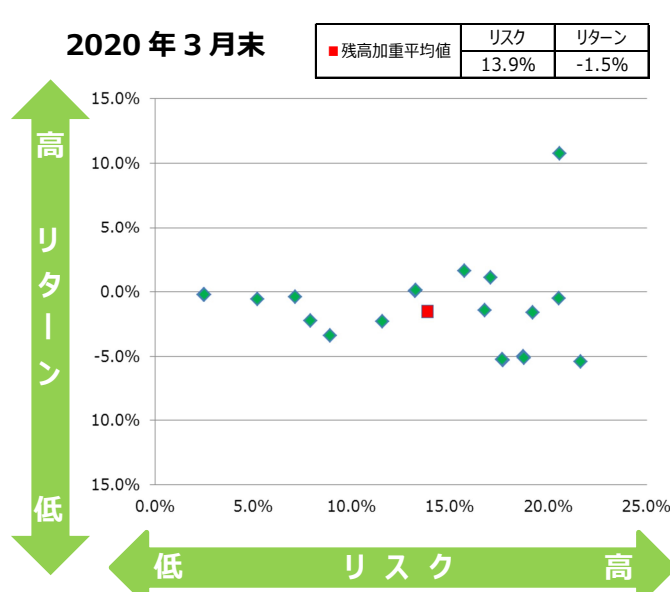
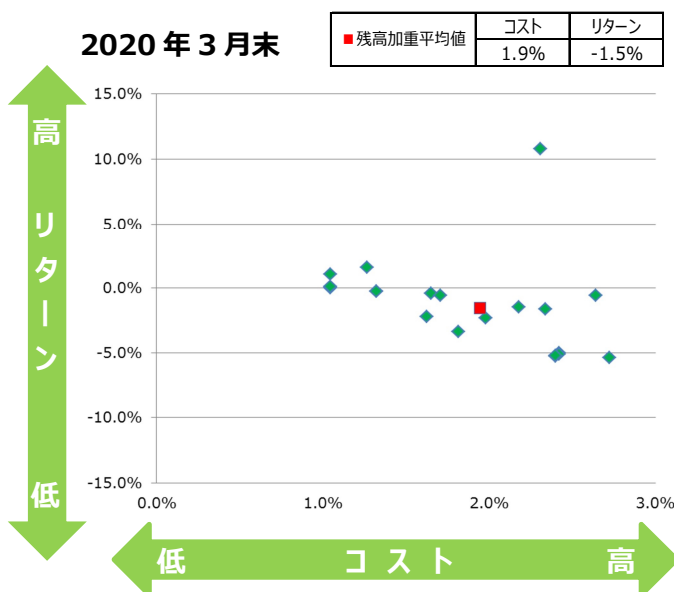
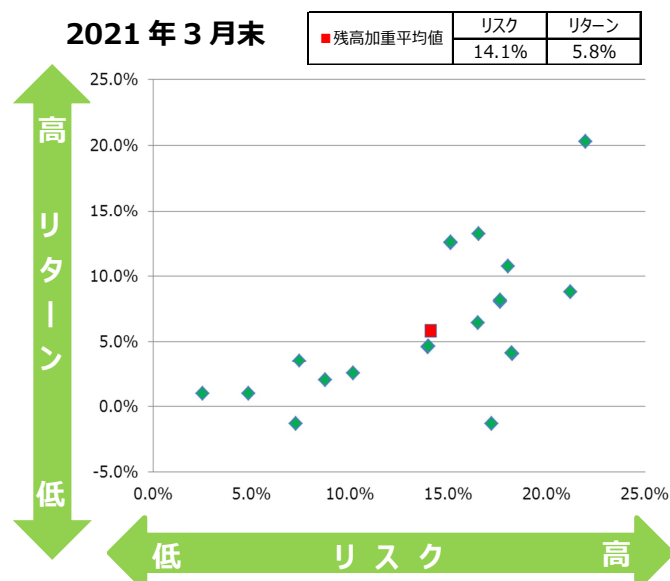
リターン：過去 5 年間のトータルリターン（年率換算）



## <リスク・リターン>

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

リターン：過去 5 年間のトータルリターン（年率換算）



## 投資信託預り残高上位 20 銘柄

2021 年 3 月末

ファンド名	コスト	リスク	リターン
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.4%	17.7%	8.0%
福井県応援ファンド	1.7%	7.4%	3.5%
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	2.2%	16.5%	6.4%
MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.0%	14.0%	4.6%
新光ピュア・インド株式ファンド	2.7%	21.2%	8.8%
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.7%	4.9%	1.0%
新光ブラジル債券ファンド	2.3%	17.2%	-1.3%
トレンド・アロケーション・オープン	1.6%	7.3%	-1.3%
チャイナ・ロード	2.6%	18.1%	10.7%
MHAM 株式インデックスファンド225	1.0%	16.6%	13.2%
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)	2.4%	18.3%	4.1%
MHAM新興成長株オープン	2.3%	22.0%	20.3%
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	1.3%	2.5%	1.0%
MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.8%	8.8%	2.0%
新興国国債オープン(毎月決算型)	2.0%	10.2%	2.5%
米国連続増配成長株オープン	2.1%	15.1%	12.5%
MHAM J-REITインデックスファンド(年1回決算型)	1.0%	14.0%	4.7%
米国連続増配成長株オープン(3ヵ月決算型)	2.1%	15.1%	12.6%
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	2.4%	17.6%	8.2%
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型)	2.4%	18.2%	4.1%

以上